

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）  
分担研究報告書

肺胞蛋白症部会報告

研究分担者 井上義一（国立病院機構近畿中央胸部疾患センター臨床研究センター長）

活動要旨

肺胞蛋白症部会は、AMED研究班「肺胞蛋白症診療に直結するエビデンス創出研究：重症難治例の診断治療管理」にて、ガイドラインのためのエビデンスを創出しながら、肺胞蛋白症のガイドライン作製の準備を進めている。また、疾病の普及・啓発・患者会設立支援を行うために、年1回肺胞蛋白症勉強会を開催しているが、2017年10月28日、日本肺胞蛋白症患者会と合同で第9回肺胞蛋白症勉強会を大阪にて開催した。

**第9回肺胞蛋白症勉強会プログラム（参考 11:00～12:00 日本肺胞蛋白症患者会総会）**

13:00～13:05 開会の挨拶 NHO 近畿中央胸部疾患センター 井上義一

司会 東京医科大学八王子医療センター 一和多俊男

13:05～13:20 「肺胞蛋白症患者会報告」 日本肺胞蛋白症患者会会長 小林剛志

13:20～13:50 「肺胞蛋白症を巡る国内国際最新情報：厚生労働省、日本医療研究開発機構動向と新薬開発状況を含む」 NHO 近畿中央胸部疾患センター井上義一

13:50～14:20 「誰でもわかる肺のガス交換と検査データの読み方」  
神戸市立中央市民病院呼吸器内科 富井啓介

司会 NHO 近畿中央胸部疾患センター呼吸器内科 新井 徹

14:35～15:05 「ちょっと一息、呼吸リハビリテーションの実習と応用」  
NHO 近畿中央胸部疾患センターリハビリテーション科 牛村美穂子

15:05～15:35 「増悪を繰り返す例の全肺洗浄、rhGM-CSF 吸入併用効果」  
東北大学医学部呼吸器内科 大河内眞也

司会 大阪大学医学部呼吸器内科 木田 博

15:35～16:05 「肺胞蛋白症の患者とご家族に役立つ感染症対策」  
長崎大学医学部熱帯医学研究所臨床感染症学分野 森本浩之輔

16:05～16:25 「Q & A コーナー（質疑応答）」  
NHO 近畿中央胸部疾患センター呼吸器内科 杉本親寿